

## 豊かな人生を育むために

## - 「食べる」「話す」を支える口腔の大切さ -

申し込み締め切り

令和5年  
5月12日  
(金曜日) 必着※申し込み状況によって、  
5月末まで延長する  
場合があります。

口(口腔:こうくう)は消化器、呼吸器の門戸として様々な働きを担っています。近年、口腔環境の悪化と、様々な全身の疾病との関わりに関する各種エビデンスが解明され、口腔の環境整備と機能の維持、向上が、健康増進に寄与して医療費の削減に繋がることが明らかになっています。また、口腔は人生を楽しむ重要な要素である「食べる」「話す」ことに重要な役割を担い、その機能の維持は年齢に関係なく人生を豊かなものにしてくれるでしょう。そして、口腔の環境整備は、かかりつけ歯科医が小児期から生涯にわたり患者に寄り添い、各種ライフステージに即した介入を行うとともに、患者自身も適切なセルフケアを能動的に行うことが重要です。本講座では、口腔の「食べる」「話す」に関わる機能と、全身との関わりについて一般的に学び、口腔の視点から、住み慣れた地域で自分らしく、健康で、豊かな人生を育むために、何をすべきかを考えていきます。

◆講座コーディネーター◆ 日本歯科大学新潟生命歯学部口腔外科学講座 教授 田中 彰

前期受講料/10,000円(学割あり) 土曜日/午後1時~3時

にいがた市民大学は  
持続可能な開発目標  
(SDGs)を支援しています。

回	日にち	テーマ	内容	講師
1	6/10	口腔と各種疾患の関連を学ぶ —認知症から「がん」まで—	口腔の清掃不良や機能低下がもたらす諸問題と糖尿病、がん、認知症などの全身疾患との関連性を学びます。	日本歯科大学新潟生命歯学部口腔外科学講座 教授 田中 彰 日本歯科大学新潟病院訪問歯科口腔ケア科 准教授 白野 美和
2	6/24	口腔・摂食嚥下機能低下が もたらす弊害と 改善へのアプローチ	食事をするための重要な諸機能に着目し、それぞれの評価方法と、維持向上に向けたリハビリテーションについて学習します。	日本歯科大学新潟病院訪問歯科口腔ケア科 講師 吉岡 裕雄 新潟大学大学院医歯学総合研究科・ 摂食嚥下リハビリテーション学分野 准教授 辻村 恭憲
3	7/1	地域で育む口腔の健康習慣 伝えたい予防の重要性	歯科の仕事の1つに、お口を守るための「予防処置」があり、市町村では予防のための検診も実施しています。予防に繋がるお口の健康習慣を学びます。	日本歯科大学新潟生命歯学部衛生学講座 教授 日本歯科大学新潟短期大学 学長 小松崎 明
4	7/8	食べることは生きること —最期まで「食べる」を 支える歯科医療—	人生の最終段階においても、食べることはその人の尊厳を守り、その人を取り巻く人すべて人の喜びに繋がります。食べることの意義について学びます。	日本歯科大学 教授 口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長 菊谷 武
5	7/22	より良いコミュニケーションを 育む笑顔のために 審美歯科最前線	歯並び矯正は子供だけだと諦めていませんか？笑う時に口元を手で隠していませんか？笑顔に自信を持てるように矯正治療、審美歯科治療の有用性を学びます。	日本歯科大学新潟生命歯学部歯科矯正学講座 教授 小林 さくら子
6	7/29	食を楽しむために必要な 身体のおくみ	五感を活用して食材を味わい、食を楽しむ習慣をつくるために、良く噛んでおいしさを感じるしくみとその効果を学びます。	新潟大学大学院医歯学総合研究科・ 口腔生理学分野 教授 山村 健介
7	公開 8/19	健康長寿 鍵は「食力」にあり —オーラルフレイルから学ぶ— 会場:新潟市民プラザ	自立した自分の生活をいつまでも、そして自分の最期まで口から食べられるために、「フレイル及びオーラルフレイル」の概念から、自分自身を見直していきます。	日本歯科大学新潟生命歯学部 客員教授 東京大学 高齢社会総合研究機構・ 未来ビジョン研究センター 教授 飯島 勝矢
8	8/26	小児期における 口腔機能の諸問題と 食育の重要性	生涯を通して美味しく食べるために、小児期における口腔機能発達不全症に対する支援と食育の大切さについて学びます。	日本歯科大学新潟病院小児歯科 准教授 三瓶 伸也 新潟県立大学人間生活学部健康栄養学科 准教授 太田 優子
9	9/9	人生を豊かにする コミュニケーションツール 「話す」を考える	脳機能から声帯までの声を出すことに関わるメカニズムを知り、生涯にわたって「話す」を大事にするための生活習慣を学びます。	日本歯科大学新潟生命歯学部耳鼻咽喉科学 教授 佐藤 雄一郎 日本歯科大学新潟生命歯学部耳鼻咽喉科学 講師 高橋 圭三
10	9/16	ライフステージに応じた口腔のケア 地域包括ケアで目指す口腔の健康	小児期から老年期に至るまで、各ライフステージに応じた口腔のケアを整理して、地域包括ケアにおいて必要とされる口腔の健康について考えます。	日本歯科大学新潟生命歯学部口腔外科学講座 教授 田中 彰

## 日本歯科大学

学部・学科:新潟生命歯学部生命歯学科  
入試資料請求  
TEL:025-267-1558  
Mail:nyushi@ngt.ndu.ac.jp



## 日本歯科大学 新潟病院

歯科部門・医科部門  
TEL:025-267-1500  
在宅ケア新潟クリニック  
TEL:0256-47-1210



## 日本歯科大学 新潟短期大学

学科:歯科衛生学科  
入試資料請求  
TEL:025-211-8166  
Mail:tandai@ngt.ndu.ac.jp



広告

◆対象 新潟市に在住・在勤・在学する方

◆受講料 10,000円(29才以下の学生は5,000円)

◆定員 85名(応募者多数の場合は抽選)

◆会場 新潟市生涯学習センター(クロスパルにいがた) ほか

申し込み・問い合わせ:にいがた市民大学事務局(新潟市生涯学習センター)

※お申し込み方法等、詳しくは  
裏面をご覧ください。

下部の受講申込書に必要事項をご記入の上、直接お持ちいただくか、郵便又はFAXで、にいがた市民大学事務局宛にお送りください。また、ホームページやスマートフォンからもお申し込みができます。

ホームページ 「にいがた市民大学」で

スマートフォン 右の二次元バーコードを読み込むと申込画面につながります。



●締め切り:令和5年5月12日(金) 必着

※申込状況によって、5月末まで延長する場合があります。

●受講の決定:応募者多数の場合は、抽選となります。

※ 講師の緊急な都合などにより、講座の中止・延期、オンライン等による遠隔講義(受講者は会場で受講)となる場合があります。

※ 記入いただいた個人情報は、にいがた市民大学のご連絡のためのみに使用いたします。

※ 受講決定のお知らせは、5月下旬頃に発送する予定です。

にいがた市民大学事務局(新潟市生涯学習センター)(第4月曜休館)

〒951-8055 新潟市中央区礎町通3ノ町2086番地 クロスパルにいがた

TEL:025-224-2088 / FAX:025-223-4572

※ お電話でのお問い合わせは、休館日を除く月曜から金曜の午前9時から午後5時まででお願いします。

第29期(令和5年度) にいがた市民大学「受講申込書」

\*\*\* 該当する□に☑印をつけて、すべての項目について記入してください \*\*\*

1 希望講座(受講希望する講座の欄に☑を記入してください)

<input type="checkbox"/> 経験のない気象災害に備える	<input type="checkbox"/> まちとデザイン
<input type="checkbox"/> <b>前期:オンライン限定講座</b> 経営学の理論と実践-ビジネスの思考枠組みを学ぼう-	<input type="checkbox"/> 豊かな人生を育むために -「食べる」「話す」を支える口腔の大切さ-

※ 夏休み親子特別講座「親子で学ぶプログラミング」及び10月開講の「家族みんなのための栄養学-実践的な工夫-」の申込方法は、後日、市報やホームページでお知らせします。

2 氏名

3 年代 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代以上  
 学生(※U30 学割:29才以下(1994年4月1日以降生まれ)で就労していない学生の方は、☑印をつけてください。)

4 住所 〒

※ 市外にお住まいの方は、勤務先等の所在地を  記入してください。

5 連絡先  
電話: (  )  自宅 携帯電話 勤務先・学校等  
FAX: (  )  自宅 勤務先・学校等  
E-mail:  自宅 勤務先・学校等

6 にいがた市民大学の受講経験 ある ない